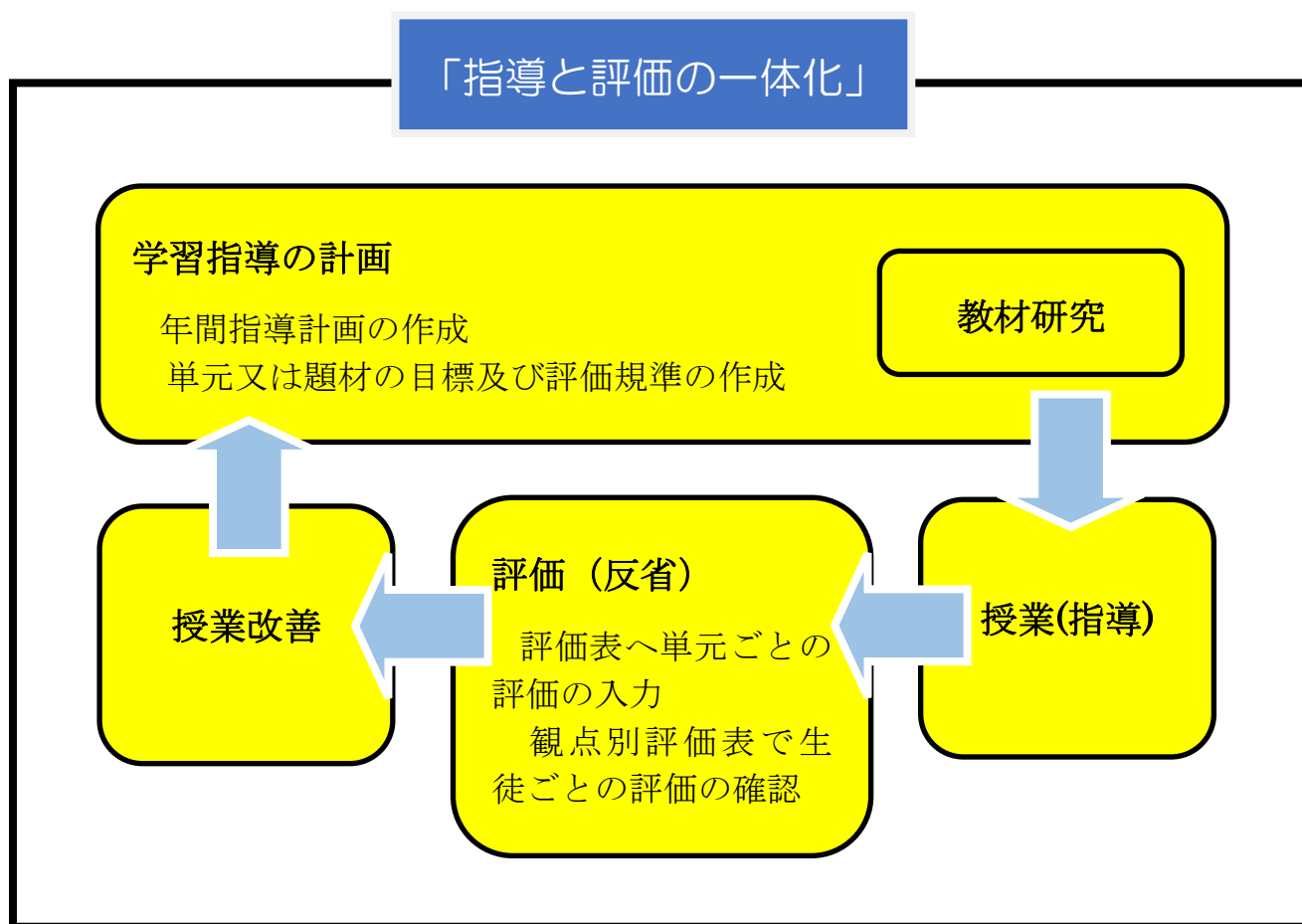


平成 29 年度 青森県立八戸水産高等学校

# 年間指導計画と観点別評価表 ファイル 作成マニュアル

Ver.9 版



## 「年間指導計画と観点別評価表ファイル」の作成・実施マニュアル

- 本ファイルは、「年間指導計画」「項目毎の評価規準」の設定、「評価規準シート」での評価、「観点別評価表(個人別)」「期末考査毎の評価」「評点」を算出するためのものです。
- 4観点、1クラス35名以内、3学期制に対応しています。
- 「【見本版】年間指導計画と観点別評価表」のファイルを参照しながら、「【活用版】年間指導計画と観点別評価表」のファイルに入力して作成できます。

### ファイルのシート構成

年度当初入力	基本シート	基本事項入力
	年間指導計画シート	年間指導計画表の作成
	規準Ⅰ,Ⅱ,Ⅲシート	評価規準等の作成
評価実施後入力	a, b, . . . , o シート	評価表 単元ごとの評価の入力
評価確認時出力	観点別評価表シート	観点別評価表 生徒ごとの評価の表示・出力
考査後入力	考査得点入力シート	考査ごとの得点の入力 考査ごとの「観点別評価」の割合の入力
学期末出力	期末評価シート	考査得点と観点別評価を合わせた学期末評点の出力
学年末入出力	学年末評価シート	学年末の「観点別評価」の割合の入力 学年末評点の出力
学年末参照	観点の割合シート	各観点の割合の表示

## 作成方法

I【年度当初入力】 「基本シート」の①学科名入力 ②科目名入力 ③氏名入力 を行う。

	A	B	C	D	E	F
1	①学科名入力	②科目名入力			③氏名入力 (欠番には-を入力)	
2	〇〇〇〇科	資源増殖			1	〇〇〇〇
3					2	□□□□

II【年度当初入力】 「年間指導計画表シート」を入力する。

《入力事項》①各単元の実施月 ②その他のすべての入力すべき項目

【入力事項】①各単元の実施月 ②その他のすべての入力すべき項目 ③(実施後)実施時数の入力 ④実施内容(追加変更等があった場合)										
年間学習指導計画表					科目名	水産海洋基礎(産学)	学年	1	クラス	海洋生産科
					教科書名	水産海洋基礎(海文堂)		単位数	2/4単位	
					担当者名	木村文昭、藤井志帆、工藤大典、征谷美典				
					評価欄: ◎主とする観点部分、○観念部分(最後2項目を選択する)					
単元及び指導項目 (内容のまとめ)	指導内容及評価のポイント	予定 時数	実施 時数	実施内容:追加・変更等	観点別評価項目					
		[課時]	[課時]		関心 意欲 態度	思考 判断 表現	技能	知識 理解		
4 <sup>a</sup> 第1章 海のあらし 1 世界の海	海のあらしに関心を持ち、海と地球環境との関連を適切に判断している。	8 (8)			◎	○	○	○		
4 <sup>b</sup> 2 日本の海	日本の海に関心を持ち、海流を理解するとともに、領海・領海等についての問題点を認識している。	4 (12)			◎	○		○		
5 <sup>c</sup> 3 海と食生活・文化・社会	日本人の海との関わり精神及び食文化についての歴史の変遷を考えられるとともに、水産物の加工品の違いを理解できる。	6 (18)			○	○		◎		
6 <sup>d</sup> 4 海と生物	生物多様性の要因を判断できるとともに、適切に生物の飼育・観察ができる。	4 (22)			○	○	◎			
7 <sup>e</sup> 5 海と環境	海洋環境と生物との関わり合いについて環境の変化の観点から考えられるとともに、海洋環境の現状と対策について理解できる。	4 (26)				◎	○			
8 <sup>f</sup> 第2章 水産業と海洋関連産業のあらし 1 船と暮らし	船舶の構造と役割の基礎的事項や船舶の基本的役割について理解できる。	8 (34)			○		○	◎		
9 <sup>g</sup> 2 水産業の歴史と現状	漁業生産の変化から、水産業の歴史について考えられるとともに、水産業の現状について理解できる。	5 (39)				◎	○	○		
10 <sup>h</sup> 3 とる漁業	漁業に関心を持ち、各漁業法および漁船の種類および漁業と魚種の関係について理解できる。	5 (44)			◎			○		



V 【評価確認時出力】 「観点別評価表シート」の A5 セルに名簿番号を入力し、生徒ごとの評価を表示・印刷する。

【入力事項】①各単元の実施月を「年間指導計画表」通りに改編する。②（評価確認時）A5セルに名簿番号を入力し、生徒毎に印刷する。

観点別評価表				科目名	水産海洋基礎(座学)	学年	1	クラス	海洋生産科
				教科書名	水産海洋基礎(海文堂)	単位数	2/4単位		
				担当者名	木村文昭、藤井志帆、工藤大典、植谷美典				
1	名簿	氏名	○○○○						
月	単元及び指導項目	指導内容と評価のポイント	予定	実施	実施内容：追加・変更等	観点別評価項目			
			時数	時数		関心	思考	技能	知識
			(課外)	(課外)		関心	思考	技能	知識
4	a 第1章 海のあらし 1 世界の海	海のあらしに関心を持ち、海と地球環境との関連を適切に判断している。	8 (8)			a	b	b	a
4	b 2 日本の海	日本の海に関心を持ち、海流を理解するとともに、領海・領海等についての問題点を認識している。	4 (12)			a	a		a
5	c 3 海と食生活・文化・社会	日本人の海との関わり、精神及び食文化についての歴史の変遷を考えられるとともに、水産物の加工品の違いを理解できる。	6 (18)			a	a		c
6	d 4 海と生物	生物多様性の要因を判断できるとともに、適切に生物の飼育・観察ができる。	4 (22)			a	a	a	
7	e 5 海と環境	海洋環境と生物との関わり合いについて、環境の変化の観点から考えられるとともに、海洋環境の現状と対策について理解できる。	4 (26)				a	a	
8	f 第2章 水産業と海洋関連産業のあらし 1 船と暮らし	船舶の構造と役割の基本的事項や船舶の基本的役割について理解できる。	8 (34)			a		a	a
9	g 2 水産業の歴史と現状	漁業生産の変化から、水産業の歴史について考えられるとともに、水産業の現状について理解できる。	5 (39)				a	a	a
10	h 3 とる漁業	漁業に関心を持ち、各漁業法および漁船の種類および漁業と魚種の関係について理解できる。	5 (44)			b			c

VI 【考査後入力】 「考査得点入力シート」に得点を入力する。

考査得点[水産海洋基礎(座学)]							
名簿	氏名	1学期末	2学期中間	2学期末	2学期末計	3学期末	
1	○○○○	100	100	100	100	100	
2	◇◇◇◇	66	66	66	66	66	
3	△△△△	56	56	56	56	56	
4	◎◎◎◎	50	50	50	50	50	
5	□□□□	67	67	67	67	67	
6	○○○○	60	60	60	60	60	
7	◇◇◇◇	45	45	45	45	45	
8	△△△△	66	66	66	66	66	
9	◎◎◎◎	56	56	56	56	56	
10	□□□□	50	50	50	50	50	

**【考查後入力】** 「考查得点入力シート」39行目に「観点別評価」の割合を入力する。「定期考查」の割合との配分を考えて入力する。

「観点別評価」の割合を入力すると、自動的に「定期考查」の割合が算出されます。基本は50(%)：50(%)になっています。

学期末ごとに「観点別評価」と「定期考查」の割合を変更できます。

37	35	〇〇△△	30	30	30
38			1学期末	2学期末	3学期末
39		「観点別評価」の割合	50	50	50
40		「定期考查」の割合(自動算出)	50	50	50
41	※「定期考查」と「観点別評価」の評価割合の配分は変更可能です。「定期考查」の割合を学期ごとに <input type="text"/> に入力してください。「観点別評価」の割合は「定期考查」の割合から自動的に算出されます。基本には50(%)：50(%)が入っています。				
42					
43					
44					

**VII 【学期末出力】** 「期末評価シート」 学期末評点が表示される。

1 学期末評点[水産海洋基礎(座学)]					
	名簿	氏 名	1学期末考查 (50点換算)	観点別評価 (50点換算)	学期末評点 (100点換算)
3	1	〇〇〇〇	50	42	92
4	2	◇◇◇◇	33	39	72
5	3	△△△△	28	31	59
6	4	◎◎◎◎	25	40	65
7	5	□□□□	34	32	66
8	6	〇〇〇〇	30	38	68
9	7	◇◇◇◇	23	40	63
10	8	△△△△	33	40	73
11	9	◎◎◎◎	28	31	59
12	10	□□□□	25	40	65
13	11	〇〇〇〇	34	32	66
14	12	◇◇◇◇	30	38	68

Ⅷ【学年末入力】 「学年末評価シート」 40行目に最終の「観点別評価」の割合を入力する。「定期考査」の割合との配分を考えて入力する。

38 学年末評点は、年間の考査得点と観点別評価得点の合計を100点換算した点数である。

39

40 「観点別評価」の割合 **50**

41 「定期考査」の割合(自動算出) 50

42

43 ※最終的な評価である学年末評価の「定期考査」と「観点別評価」の評価割合の配分も変更可能  
 44 可能です。各学期末と同様に「定期考査」の割合を入力してください。「観点別評価」の割合は  
 45 「定期考査」の割合から自動的に算出されます。各学期末と同様に基本には50(%)：50(%)が  
 46 入っています。  
 47  
 48

【学年末出力】 「学年末評価シート」 学期末評点が表示される

学年末評点[水産海洋基礎(座学)]					
1	名簿	氏名	考査点総計 (50点換算)	観点別評価点総計 (50点換算)	学年末評点
2					
3	1	○○○○	50	44	94
4	2	◇◇◇◇	33	37	70
5	3	△△△△	28	28	56
6	4	◎◎◎◎	25	41	66
7	5	□□□□	34	32	66
8	6	○○○○	30	34	64
9	7	◇◇◇◇	23	41	64
10	8	△△△△	33	38	71
11	9	◎◎◎◎	28	28	56
12	10	□□□□	25	41	66
13	11	○○○○	34	32	66
14	12	◇◇◇◇	30	34	64
15	13	△△△△	23	41	64
16	14	◎◎◎◎	33	37	70

◀ ▶ ... d e f g h i j k l m n o 観点別評価表